

令和 6 年度 年間授業計画 教科 国語 科目 文学国語

教科: 国語 科目: 文学国語 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年

教科担当者:	A組 梅原 文子	B組 梅原 文子	C組 赤塚 翔	D組 梅原 文子	E組 赤塚 翔	F組 梅原 文子	G組 赤塚 翔
使用教科書:	『文学国語』東京書籍						

教科 国語 の目標:

【知識及び技能】	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使うことができる。
【思考力、判断力、表現力等】	生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばそうとする。
【学びに向かう力、人間性等】	言葉のもつ価値への認識を深めるとともに言語感覚を磨き、我が国の言語文化としての担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図ることができる。

科目 文学国語 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
言葉の特徴や使い方に関する力を身につける。特に、言葉の働きや文学的文章における文体の特徴や修辞などの表現技法や言語文化の特質について理解を深めることができる。	文学的文章を書くために情報を収集、整理して、表現したいことを明確にする。自由に発想したり評論を参考にし、作品を創作したり、批評しあう活動を通して、書く力を養おうとする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		話 ・ 聞	書	読					
単元 1 随筆 【知識及び技能】 随筆に綴られている筆者の感じ方や思いを読み取り、もの見方を広げることができる。 【思考力、判断力、表現力】 内容や構成、展開、描写、の仕方などを的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く登場人物の心情を把握し、学習課題に沿って主人公の内面と苦悩を理解して話し合いができる。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 随筆 光の窓	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 随筆に綴られている筆者の感じ方や思いを読み取り、もの見方を広げることができる。 【思考力・判断力・表現力】 随筆に綴られている筆者の感じ方や思いを読み取り、もの見方を広げることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く登場人物の心情を把握し、学習課題に沿って主人公の内面と苦悩を理解して話し合いをしている。	○	○	○	4
	【知識及び技能】 ・指導事項 小説 山月記				【知識及び技能】 文学的文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。				
	【思考力、判断力、表現力】 ・教材 教科書等				【思考力・判断力・表現力】 「読むこと」において語り手の視点や場面の設定の仕方・表現の特色について評価することを通して内容を解釈できる。				
	【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) デジタル便覧、インターネット				【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く登場人物の心情を把握し、学習課題に沿って主人公の内面と苦悩を理解して話し合いをしている。				
	定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説								
単元 2 小説 1 【知識及び技能】 文学的文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 【思考力、判断力、表現力】 「読むこと」において語り手の視点や場面の設定の仕方・表現の特色について評価することを通して内容を解釈できる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く登場人物の心情を把握し、学習課題に沿って主人公の内面と苦悩を理解して話し合いができる。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 小説 山月記	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 文学的文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 【思考力・判断力・表現力】 「読むこと」において語り手の視点や場面の設定の仕方・表現の特色について評価することを通して内容を解釈している。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く登場人物の心情を把握し、学習課題に沿って主人公の内面と苦悩を理解して話し合いをしている。	○	○	○	8
	【知識及び技能】 ・指導事項 言語活動 小説を創作する				【知識及び技能】 文学的文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。				
	【思考力、判断力、表現力】 ・教材 教科書等				【思考力・判断力・表現力】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。				
	【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) デジタル便覧、インターネット				【学びに向かう力、人間性等】 自由に発想したり、評論を参考にしたりして、小説や詩歌などを創作し、批評し合う活動をしている。				
	定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説								
単元 3 言語活動 【知識及び技能】 文学的文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にできる。 【思考力、判断力、表現力】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自由に発想したり、評論を参考にしたりして、小説や詩歌などを創作し、批評し合う活動ができる。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 言語活動 小説を創作する	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 文学的文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 【思考力・判断力・表現力】 「読むこと」において文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 自由に発想したり、評論を参考にしたりして、小説や詩歌などを創作し、批評し合う活動をしている。	○	○	○	5
	【知識及び技能】 ・指導事項 評論 言葉を生きる				【知識及び技能】 評論に述べられた内容を的確に理解し、「言葉」の意義や特質について考えている。				
	【思考力、判断力、表現力】 ・教材 教科書等				【思考力・判断力・表現力】 随筆に綴られている筆者の感じ方や思いを読み取り、もの見方を広げることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面) デジタル便覧、インターネット				【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えを本文にある表現から読み取り、学習課題に沿って「言葉」の関係について理解をふかめている。				
	定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説								
単元 4 評論 1 【知識及び技能】 評論に述べられた内容を的確に理解し、「言葉」の意義や特質について考えることができる。 【思考力、判断力、表現力】 随筆に綴られている筆者の感じ方や思いを読み取り、もの見方を広げることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えを本文にある表現から読み取り、学習課題に沿って「言葉」の関係について理解をふかめることができる。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項 評論 言葉を生きる	○	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 評論に述べられた内容を的確に理解し、「言葉」の意義や特質について考えている。 【思考力・判断力・表現力】 随筆に綴られている筆者の感じ方や思いを読み取り、もの見方を広げることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えを本文にある表現から読み取り、学習課題に沿って「言葉」の関係について理解をふかめている。	○	○	○	7
	【知識及び技能】 ・指導事項				【知識及び技能】 随筆に綴られている筆者の感じ方や思いを読み取り、もの見方を広げることができる。				
	【思考力、判断力、表現力】 ・教材				【思考力・判断力・表現力】 随筆に綴られている筆者の感じ方や思いを読み取り、もの見方を広げることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】 ・一人1台端末の活用(場面)				【学びに向かう力、人間性等】 随筆に綴られている筆者の感じ方や思いを読み取り、もの見方を広げることができる。				
	定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説								

